

2022年12月15日

# YACかわら版 319

ひまわり9

12月13日14時に、ひまわり9号の運用がはじまりました。ひまわり8号と交代です。本号を手掛かりに、気象衛星データがもっと身近になれば幸いです。

「JAXAひまわりモニタ」サイトが、私どもを気象関係情報の新たな世界に誘ってくれるでしょう。

2022 / 12 / 13 / 14 / 00~09 JST

JAXAひまわりモニタ 分野横断型プロダクト提供システム (P-Tree)

2022 / 12 / 13 / 14 / 00~09 JST

物理量表示/切り替え: 海面水温

海面水温 (夜間モード)

海中天気予報 (モデルSST)

エアロゾル光学的厚さ

エアロゾルモデルプロダクト

日射量

クロロフィルa濃度

林野火災

雲光学的厚さ

雲タイプ (ISCCP定義)

2022/12/13

ひまわり9号の運用がはじまりました。

2022/12/13

ひまわり9号の運用がはじまりました。

2022/12/13

ひまわり9号の運用がはじまりました。

2022/12/13

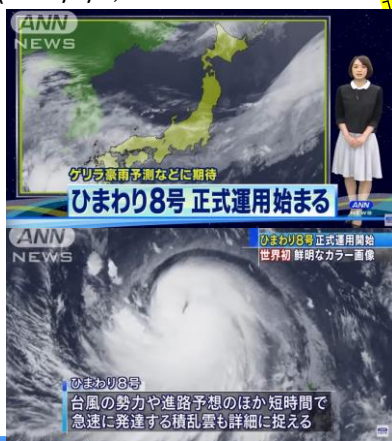
ひまわり9号の運用がはじまりました。

2022/12/13

ひまわり9号の運用がはじまりました。

2022/12/13

ひまわり8運用スタート (2015/7/7) ANNnewsCH



https://youtu.be/rGRRQWOonv8

NHK科学文化部 @nhk\_kabun

【気象衛星「ひまわり8号」きょうから運用開始】観測性能がこれまでより大幅に向上した次世代の気象衛星「ひまわり8号」の本格的な運用が7日から始まります。

今後、台風の前報精度の向上や集中豪雨の観測の強化などにつながる事が期待。nhk.jp/N4K74Fp1

7:46 AM - Jul 7, 2015

外部機関地図スタイル

4370063930

レイヤ透過率

中心位置・ズームレベル指定

緯度: -18.79607797

経度: 83.66308593

ズームレベル: 3

指定位置表示

表示設定保存

表示設定削除

表示情報の共有(url)

2022/12/13

ひまわり9号の運用がはじまりました。

2022/12/13

ひまわり9号の運用がはじまりました。

2022/12/13

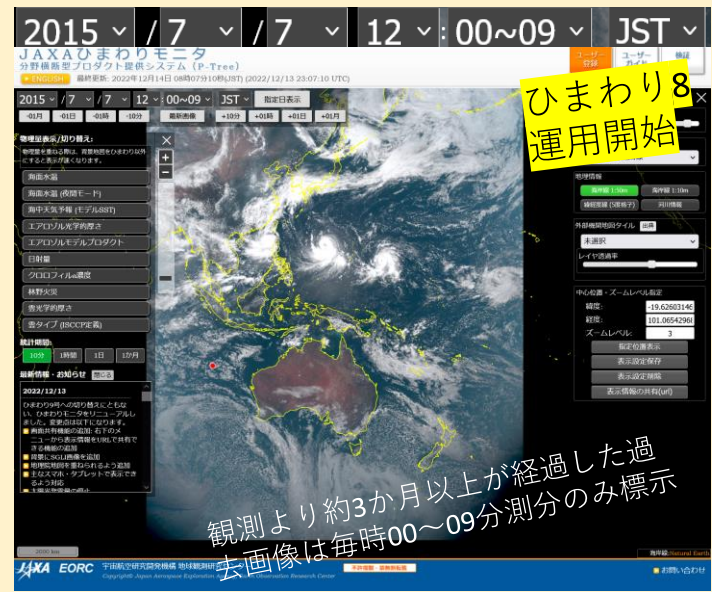
ひまわり9号の運用がはじまりました。

2022/12/13

ひまわり8運用開始

# JAXAひまわりモニタ

ひまわり画像と他のデータと関係づけます



ひまわり8運用開始

観測より約3か月以上が経過した過去画像は毎時00~09分測分のみ標示

2022 / 12 / 13 / 13 / 50~59 JST

JAXAひまわりモニタ 分野横断型プロダクト提供システム (P-Tree)

2022 / 12 / 13 / 13 / 50~59 JST

物理量表示/切り替え: レイヤ透過率

海面水温

海面水温 (夜間モード)

海中天気予報 (モデルSST)

エアロゾル光学的厚さ

エアロゾルモデルプロダクト

日射量

クロロフィルa濃度

林野火災

雲光学的厚さ

雲タイプ (ISCCP定義)

2022/12/13

ひまわり9号の運用がはじまりました。

2022/12/13

ひまわり9号の運用がはじまりました。

ひまわり8運用休止

最後の画像

https://www.eorc.jaxa.jp/ptree/index\_j.html

# ひまわり8号・9号

## ひまわり8号・9号の運用計画

年度	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	
衛星																						
ひまわり8号		衛星製作		打上 ▲																		
ひまわり9号		衛星製作						打上 ▲														

20221213

\*加筆

ひまわり8号・9号の運用計画

- ・ひまわり8号・9号→ひまわり7号後継機
- ・ひまわり8号2014年10月7日打上、2015年7月7日運用
- ・ひまわり9号2016年11月2日打上、2017年3月10日に待機運用開始
- ・2022年12月13日14時、ひまわり9号は正式運用開始、ひまわり8号は待機運用開始
- ・ひまわり8号、9号は2機は2029年まで15年間運用予定
- ・2機はほぼ同じ軌道位置に配置。ただし、運用の簡素化及び軌道決定精度を勘案して、東経 140.7 度±0.1 度の軌道保持範囲内で東西 0.05 度の経度分離方式を採用
- ・待機状態の衛星は、およそ半年間隔で休止中のミッションを2週間程度稼働させる定期的なメンテナンス運用を実施
- ・ひまわり8号から9号への観測運用交代時も観測及びデータ中継の並行運用を実施する計画

\* ひまわり8号・9号の運用計画の要約

<https://www.data.jma.go.jp/mscweb/ja/info/plan.html>



いのちと暮らしをまもる  
防災減災

報道発表

令和4年11月11日  
情報基盤部

衛星観測は「ひまわり8号」から「ひまわり9号」へ

気象庁は令和4年12月13日(火)午後2時(日本時間)に、「ひまわり8号」から「ひまわり9号」へ衛星観測を切り替えます。



8号 (#40267)

北緯: 1° 57.29' S

東経: 140° 39.79' E

高度: 35785.679 km

速度: 3.074 km/s

2機の位置

9号 (#41836)

北緯: 1° 57.5' S

東経 140° 46.37' E

高度: 35785.682 km

速度: 3.074 km/s



間隔: 100 km未満

\* 12月14日7時

[http://www.lizard-tail.com/isana/tracking/?catalog\\_number=45590&target](http://www.lizard-tail.com/isana/tracking/?catalog_number=45590&target)

ひまわり8 (#40267) カタログ番号: 40267

国際指定: 2014-060A 傾斜角: 0.0498度

H-IIAロケット25号機で種子島宇宙センターから打上

ひまわり9 (#41836) カタログ番号: 41836

国際指定: 2016-064A 傾斜角: 0.049度

H-IIAロケット31号機で種子島宇宙センターから打上